

就職・進路相談室だより

第 7 号 令和元年 10月号
茨城大学 全学教職センター
就職進路相談室 029-228-8654



3年次のみなさんへの相談室…本格稼働です！！

< 10月の相談室…開室状況 >

日	月	火	水	木	金	土
		1 相談室 (石島)	2 相談室 (菊池) 204室 (益子) 教採講座開講式 相談室開室式	3 相談室 (菊池)	4 相談室 (菊池)	5
6	7 相談室 (石島)	8 相談室 (菊池)	9 相談室 (益子) 204室 (石島) 教採講座1・2	10 相談室 (石島)	11 相談室 (益子)	12
13	14 体育の日 	15 相談室 (益子) 204室 (石島)	16 相談室 (菊池) 相談室打合せ 教採講座1・2	17 相談室 (石島) 204室 (益子)	18 相談室 (菊池)	19
20	21 相談室 (菊池)	22 祝日 	23 相談室 (益子) 教採講座1・2	24 相談室 (石島) 204室 (益子)	25 相談室 (菊池)	26
27	28 相談室 (菊池)	29 相談室 (石島)	30 相談室 (益子) 教採講座1・2	31 相談室 (石島)		

教採講座1…東小川昌夫 先生：教職の魅力/志望動機&試験までの計画/自分づくり&過去問分析/
目指す児童生徒像&小論文の書き方/目指す教師像&小論文の書き方②
教採講座2…菊池 利幸 先生：教員になるために/チーム学校/憲法&教育基本法/
日本の学校教育/教員の責任と役割

< 3年次生の内に…相談室利用でやっておけるといいなあと思うこと！ >

例えば・・・(理由は9月号の裏面を参照してください。)

- 10月 ○ 自分の受験する自治体の教員採用試験を知る。
- 学習計画を立てて動き出す。
- 11月・12月 ○ 自分を見つめる・知る。
- 小論文に挑戦してみる。
- 1月・2月・3月 ○ 集団討論 集団面接 模擬授業 場面指導って「こうなんだなあ」をつかむ。

< そのための相談室利用の流れ… >

※ 通常の相談室利用の流れ

- ① ドリームキャンパスで予約 (予約は前の月の第4週頃から可能)
- ② 学務グループへ行き個別相談予約票で追加予約 (①で予約できなかったとき)
- ③ 予約日に相談

★毎月一人3回まで利用できます！

相談室を利用しようとするみなさんへ

★相談室紹介★

- 1 相談室の場所 教育学部 A棟1階102号室 (表示あり) ※相談室TEL 029-228-8654
A棟2階204号室 A棟1階119号室 A棟1階112号室
- 2 相談室の利用時間 午前10:00～午後5:00
※ 相談時間は、予約制。ドリームキャンパスで予約する。(前月の第4週頃から予約可能)
予約できなかった時は、個別相談予約票により、教育学部学務グループで申し込む。
- 3 相談室担当者 菊池 泰三(月・火・水・金) 石島 光夫(月・木・金) 益子 道夫(水・金)
- 4 相談、支援内容 (採用試験までの見通し、学習計画づくりも含めて)
①就職進路選択に関する情報提供と支援 ②公立・私立学校教員講師採用に関する支援
③志願書類等の書き方 ④自己PRの書き方 ⑤個人面接・集団面接・集団討論(討議)の技法
⑥論文の書き方 ⑦模擬授業・場面指導の技法 ⑧教職教養全般の支援 ⑨その他
- 5 ⑤⑦の演習(3年次の1～3月 4年次の4～8月)
※ 相談室内の非常勤講師控室で、申し込み用紙に記入して申し込む。

< 教採講座開講式・相談室開室式、合格体験発表会のお知らせ >

～積極活用で自分の取り組みに勢いをつけよう！！～

- ☆ 教員採用試験対策講座開講式・就職進路相談室開室式…10月2日・水予定
- ☆ 教員採用試験合格体験発表会…11月28日・木予定

Z先輩の相談室利用…私はこう考える！！&私の勉強法！！



二次試験に向けて

<A>

- ・まずは相談室に行って、教員採用試験までの見通しを相談室の先生と一緒に立てる。
- ・自己PRは早めに完成させておくが良い。
 - 志願書を出すときに焦らないですむ。
 - 自己PR文をつくるにあたって、“自分”を見つめ直し、これをもとに、面接の受け答えや小論文の内容を考えることができる。
- ・相談室の集団討論・場面模擬・場面指導の練習に積極的に取り組む。
 - 勇気を出して、なるべく早いうちから練習に「参加」してみる。
 - ☆早い段階の方がいろいろな説明を受けられる。
 - 自分の受験する試験内容に関係なく、いろいろな活動に参加してみる。
 - ☆集団面接。茨城には集団面接はないが、個人面接の練習をかねて参加してみる。

- ・毎日、新聞を読むように心がける。可能ならスクラップしておく◎。

<C>

- ・面接の一问一答ノートはあまりお勧めしない。
 - 箇条書きで良いので、テーマに対して様々な角度から調べたり考えたりしておく。

(例) テーマ: いじめ (4つ程度の項目で整理)

- ①現状 (認知件数, 変異の傾向)
 - 加えて背景…なぜそのテーマへの取り組みが今求められているのか等
- ②事例 (実際の学校, 先生方はどんな取り組みをしているか)
- ③自分が教師だったらどうしたいか
- ④法律 (どのようように定められているか)

☆個人面接だけでなく、集団討論や小論文対策にもなる。

<D>

- ・学生同士での個人面接や場面指導の練習はお勧め。
- ・集団討論では進行的な役を担った。面接官の印象に残りやすいかも。
- ・ボランティアは積極的にやった方がよい。というより、やるべき。
- ・小学校志望の方へ…自分の専門の教科に対して考えを深めておくといいかも。

Z先輩の<C>の項目から小論文について考えてみます！

- 小論文をなぜ練習するのか
 - ・書き方の型を身に付ける…本番で40分や60分で書き上げるには、書き方で悩んでいる暇はない。
 - ・小論文の課題の中の“テーマ”に向き合う。そのテーマが本番で出題されるとは限らないのに？→理由: テーマに向き合うこと=採用試験を受ける自分を成長させること…だから。
- 相談室にある小論文の課題を見ると
 - ・No.1「教員の資質能力」/No.2「生きる力」/No.3「分かる授業」からNo.40「休みがちな児童への対応」と、テーマがずらっとならんでいます。
 - ・一つ一つのテーマを小論文にできたら最高…ですが
- 全部を小論文にすることは不可能に近いので (勿論、やってもいいですよ)
 - ・Z先輩の<C>のように、4つ程度の項目で整理して、インプットすること (ノートにまとめること) は、効果的でお勧めです。
 - ・できるだけたくさんの教育課題・テーマにふれる…という意味でも。
- このインプット作業=一人一人の成長
 - ・「個人面接だけでなく、集団討論や小論文対策にもなる」とは?
- 文字でアウトプットすれば小論文
- 言葉でアウトプットすれば面接や討論
- 小論文としてアウトプットするときは
 - ・①は、序論として使えます。
 - ・②③は、本論として使えます。
- 具体的には相談室の相談で!
- では、何を使って調べたらいいのか (インプットしたらいいのか)
 - ・「OKグーグル」で…OKだと思いますよ。
- 小論文における受験者一人一人の成長は
 - ・そこからいくつ小論文としてもものにするか、です。